



またかた 社協だより

よろこび多いまちづくり

vol.37

平成27年
11月1日号

第11回

喜多方市社会福祉大会

社会福祉関係者をはじめ広く市民の皆様が一堂に会し
「ふれあいと喜び多いまちづくり」を推進していくことを誓い、
あわせて社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し感謝の意を表します。

今、やさしさの時代



記念
講演

《講師》 ^{ひろ} ^せ 広瀬 ^く ^み ^こ 久美子氏
元NHKアナウンサー、エッセイスト

とき

平成27年11月18日(水)

ところ

喜多方市総合福祉センター
多目的ホール

内容

9:30～ 式典
●社会福祉功労者表彰
●福祉に関する作文発表
11:00～ 記念講演(12:30終了予定)

● 主な内容 ●

- 平成27年度赤い羽根共同募金運動…………… 2・3
- ふれあいだより…………… 4・5
- 賛助会員ご賛同ありがとうございます…………… 6・7
- 福祉活動交付金事業のお知らせ他…………… 8
- よらんしょネット…………… 9
- 生活サポートセンター他…………… 10
- 寄付報告・災害義援金のお願い…………… 11
- 平成28年度職員募集のお知らせ・
在宅介護教室のお知らせ…………… 12

社会福祉大会はどなたでも参加できます。
お誘いあわせの上、ご来場ください。(入場無料)

主催 喜多方市・喜多方市社会福祉協議会

お問合せ先 第11回喜多方市社会福祉大会実行委員会事務局
(喜多方市社会福祉協議会内)
喜多方市字上江3646番地1 TEL.0241-23-3231



市内スーパーでの街頭募金活動

今年も「赤い羽根共同募金運動」がスタートしました。

共同募金運動の初日となった10月1日にはオープニングとして、市内スーパー4店舗（ヨークベニマル喜多方店、コープあいつびがし店、リオンモール喜多方西店、コープあいつ塩川店）において、高校生や児童、ガールスカウトなど、多くのボランティアの皆さんのご協力のもと街頭募金活動を実施しました。

あたたかい募金をしてくださった市民の皆さん、ボランティアの皆さん、ありがとうございました。

地域での支え合いのため、赤い羽根共同募金は、毎年多くの市民の皆さまにご協力いただいております。

赤い羽根共同募金運動は10月から12月末まで実施しておりますので、今年も皆さまの「おもいやり」や「やさしさ」をお待ちしております。



赤い羽根共同募金運動は 皆さんのやさしさを地域で分け合う運動です

共同募金運動は戦後の厳しい生活の中で、みんなで支えあつて生きようとする気持ちから、昭和22年に市民が主体の取り組みとして始まり、今年で69回目を迎えました。

現在においてもその主旨は変わることなく、日々変化していく私たちを取り巻く環境において、新たな地域福祉の課題の解決やニーズに取り組む民間団体、福祉団体などを支援する仕組みとして大きな役割を担っています。

毎年、10月1日より12月31日までの3ヶ月間に渡り募金運動を行っており、12月1日からは赤い羽根共同募金運動の一環として「歳末たすけあい運動」が展開されます。この募金は要援護世帯等へ見舞金やおせち料理配食事業等として役立てられています。

例えば小さな善意でも多くの方のご協力がとても大きな力となりますので、互いに助け合うまちづくりにご賛同頂きますよう、皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

福島県共同募金会喜多方市支会
喜多方市社会福祉協議会

○共同募金って？

共同募金は社会福祉法に基づいた「自分の住むまちの地域福祉の充実」のための募金です。

毎年、厚生労働大臣が定める期間（10月1日～12月31日）に全国一斉に行われますが、募金はその地域のために使われる「自分のまちをよくするしくみ」です。また、集められた募金の一部は大規模な災害が起こった際の備えとして積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。12月から始まる歳末たすけあい募金についても、共同募金運動の一環で、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮せるよう、皆様のやさしさを届ける募金です。

○目標額って？

共同募金は法律により、事前に「その地域で行われる福祉活動に必要な額」を基に、使い道や集める額（目標額）を定めることを義務づけられている募金です。「その年に、その地域で必要な額」が目標額となります。なお、目標額はあくまでも目安ですので、共同募金の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成27年度
喜多方市の目標額

共同募金
歳末たすけあい

8,440,000円
4,653,000円

○募金はどんなことに使われているの？

皆さまからお寄せいただいた募金は、例えば下記事業に役立てられています。

地域の福祉のために

- 民生児童委員連合会や老人クラブ連合会、身体障がい者福祉会などの福祉団体の支援に
- 傾聴ボランティアや除雪ボランティア等各種ボランティアのために

高齢者のために

- 高齢者のいきがい支援としていきいきサロンの推進に

児童・青少年のために

- おもちゃ図書館の運営や子育て支援に
- 児童・生徒のボランティア活動推進や高校生のボランティア体験等に

歳末たすけあい

- 生活困難世帯、在宅長期療養者などへのお見舞金、おせち料理配食事業、その他の福祉活動に

その他、地域の福祉向上のために「赤い羽根共同募金」は活かされています。



「共同募金」には税法上の優遇措置があります！

法人のご寄付 全額損金算入できます
個人のご寄付 2千円を超えた金額が所得税・住民税の控除となります
※確定申告の際、本会の領収書を添付して下さい

募金がどのように役立てられているか、ホームページ赤い羽根データベース「はねっと」にてご覧いただけます。

<http://www.akaihane.or.jp>



喜多方 地区

和やかに開催 復興支援芋煮会

喜多方市赤十字奉仕団は災害時に備え、炊き出し訓練を兼ねた芋煮会に市内『ふれあいの家』通所者を招待し、交流会を毎年行っております。震災以降は復興支援事業とし、会津若松市内の仮設住宅や市内『そうそう絆サロン』の方々も招待しています。

新米のおにぎりやおいしい芋汁、そしてりんごやぶどうなどをおいしくいただき、久しぶりの再会を喜び、近況報告などをして、笑顔で楽しい一時を過ごされました。



熱塩加納 地区

夢の森デイ利用者大運動会

9月28日から10月2日までデイサービスで『大運動会』を実施しました。

今年は、風船リレー・玉入れ・パン食い競争の3種類を通常の競技とちょっぴり変わった形で競技をしました。

ひとつひとつ競技が始まっていく中で、皆さんの競技する前の緊張した顔が、競技が始まると笑顔になっていました。「来年と言わずまたやってくなんしょな!」と楽しみにしている様子でした。



塩川 地区

ボランティア活動紹介

『すみれ会』の会員の皆さんが塩川デイサービスセンターへボランティア活動に来てくださいました。

屋内外の窓ふきや草むしりをしていただき、澄みきった秋空よりも綺麗になり、とても心地よくなりました。



山都 地区

高校生パワーが全開!しゃくなげホームボランティア

福島県立耶麻農業高等学校の生徒会の皆さんは、毎年しゃくなげホームへ環境整備のボランティアにきてくださいます。

建物まわりの除草や整備のほか、デイルームや居住棟もすみずみまでお掃除してもらい、施設がピカピカになりました。

今年は少し肌寒い日でしたが、生徒たちは元気に丁寧に奉仕作業に取り組んでいて、とても感動しました。来年もまた来てね!





ふれあい

高郷地区

デイサービス敬老会のボランティア

9月21日から25日の5日間、かたくり荘のデイサービスで敬老会が行われました。ボランティアの方々が慰問に訪れ、踊りを披露したり歌を一緒に歌ったりしていただきました。

なかには町の敬老会を思いだし「ここ何年も行ってないね」「とても良かった」との声も多く、皆さん満足のご様子でした。ボランティアの皆さま、シルバーウィークの忙しいところ本当にありがとうございました。



喜多方地区

「児童館まつり」大盛況!!

毎年恒例の「児童館まつり」が9月20日に喜多方プラザ文化センターで開催されました。

『プラザはでっかいおもちゃ箱』をテーマに、会場には児童厚生員が企画した趣向を凝らした遊びのコーナーが繰り広げられ、訪れた子どもたちを楽しませていました。

また、保護者会の皆さんが出店した模擬店や児童館の子どもたちがこの日のために練習した一輪車によるショーも会場を盛り上げ、大勢の家族連れで賑わいました。



塩川地区

ひとり暮らし高齢者バス旅行

塩川支所では、ひとり暮らし高齢者外出支援事業として、毎年「日帰りお楽しみ会」を実施しております。

木々の葉も赤や黄色に彩り秋の始まりが感じられる中、福島市の土湯温泉で日帰り入浴や昼食を楽しみ、皆さんの会話も弾んでいました。

フルーツライン沿いの果樹園では、自分たちが選んだ赤く美味しそうなリンゴを、その場でおいでいただき、買い求めていました。



高郷地区

かたくり荘の避難訓練と消火訓練

10月8日、高郷デイサービスセンターで避難訓練を実施いたしました。この日は台風の影響による風雨のため、館内での避難誘導のあと、喜多方消防署山都分署長から火災予防に関する講話をいただきました。また、屋外では職員が消火訓練にとり組みました。



赤十字救援車を配備しました

喜多方市社会福祉協議会は、日本赤十字福島県支部からの補助により、赤十字救援車を配備しました。

この救援車は、今後、災害時の救援活動のほか、地域福祉の推進に役立てて参ります。



ありがとうございます

〈企業・団体等〉※五十音順・敬称略 平成27年10月15日現在

相田造園

会津いいで農業協同組合

会津喜多方生コン株式会社

会津クリーン株式会社

会津消防用品株式会社

会津信用金庫山都支店

会津建物管理株式会社

会津トラベルサービス株式会社

秋元工業株式会社

熱塩遺族会

熱塩加納地区老人クラブ連合会

熱塩加納町瓜生若子刀自顕彰会

熱塩加納町ゲートボール協会

熱塩加納町民生児童委員協議会

熱塩加納町司更会

熱塩加納町JAふれあいグループ

熱塩加納町赤十字奉仕団

荒川産業株式会社

安勝寺

イージーエム大和株式会社

いとう眼科

医療法人健仁会

医療法人昨雲会飯塚病院

医療法人佐原病院

医療法人社団小野病院

医療法人社団日新会入澤病院

医療法人社団福寿会武田医院

SSKフロダックス株式会社喜多方工場

江花建設株式会社

オートガレッジ

小野瀬工業株式会社

小野瀬産業株式会社オノセスポーツ

カーシーカシマ株式会社喜多方工場

檜内建設工業株式会社

株式会社アクシス

株式会社SKCツリースト

株式会社岡野エレクトロニクス東北工場

株式会社力ナメ喜多方工場

株式会社河京

株式会社きたでん

株式会社環境建設

株式会社興起測量設計事務所

株式会社コクビット121

株式会社小滝建設

株式会社栄町オサダ

株式会社相模

株式会社鈴木総業

株式会社高橋建設

株式会社津田生コン

株式会社同仁社会津営業所

株式会社東邦銀行喜多方支店

株式会社戸田商店

株式会社トレビ

株式会社ノーリン

株式会社ハッピーケア会津支店

株式会社福島銀行喜多方支店

株式会社ホンダブリモきたかた

株式会社メフォス

喜多方観光バス株式会社

喜多方ガス供給センター株式会社

喜多方グリーンホテル

喜多方交通株式会社

喜多方シティエフエム株式会社

喜多方自動車教習所

喜多方市ふるさと振興株式会社

喜多方市役所課長会

喜多方市役所部長会

喜多方市ブル自工株式会社

源来軒

高遠工業株式会社喜多方工場職員一同

笹屋旅館

株式会社佐藤製綿

参恵工業株式会社

社会福祉法人天心会

身体障がい者福祉会熱塩加納分会

生活協同組合コープあいづ

関本広告巧芸

大建工業有限公司

東北エレバム株式会社

東北労働金庫喜多方支店

東洋興産株式会社

特殊精機株式会社

特定非営利活動法人富夢富夢

トヨタローラ福島株式会社喜多方店

バナニクエコンクリートシステム株式会社

羽入縫製株式会社

日章産業株式会社喜多方灯油配送センター

日吉工業株式会社社会津事業部

福島トヨタ自動車株式会社喜多方店

福島日産自動車株式会社喜多方店

ふれあいの家

ヘアサロンおぐま

北斗印刷株式会社

本田金属技術株式会社喜多方事業部

本間自動車工業有限公司

まこと食堂

まつり亭

丸見食堂

武藤合名会社

ヤマインデックス株式会社

ヤマハイ分店

やまよ株式会社

有限会社アイ・ティ・オー

有限会社旭モーター

有限会社おぐま

有限会社喜多方浄化槽センター

有限会社喜多方総合衛生センター

有限会社塩原自動車工業

有限会社新丁子屋

有限会社杉葉

有限会社高郷清掃

有限会社中央ボデー

有限会社プランニングスタッフ

有限会社丸金商会

有限会社物江工業所

有限会社山形屋旅館

有限会社山都塵芥収集社

有限会社湯本屋

夢心酒造株式会社

旅館俵屋



大関倫朗	大関信二	大関さち子	大河原幸尉	遠藤三津子	遠藤英雄	遠藤英昭	遠藤治巳	遠藤次男	遠藤貴子	遠藤コト	遠藤源太郎	遠藤和幸	瓜生奈緒美	鶏川晶子	岩本義昭	岩淵智子	岩田善一郎	岩田綾子	岩下義一	岩崎義一	入岡壽一	井上さき子	一瀬知恵	石田弘一	五十嵐弘智	五十嵐英子	荒川裕子	穴明祐二			
坂本真理子	酒井富美子	齋藤美代子	齋藤勝勇	齋藤泰照	近松祐子	小林幸助	小林賢治	小荒井唯八	栗村勲	栗城孝	北見千穂	北地博夫	菊地拓	冠木紳一郎	金田亮二	加藤志保	片桐ゆり子	風間常義	小澤美智子	小澤絹子	小汲喜郎	小熊文代	小熊研一	大森志津子	大野皐月	大竹由記子	大竹英昭	大竹小百合	大竹敬子		
永井典子	長井孝雄	東條喜作	田中時雄	田代睦幸	高峰美幸	高峰敏衛	関本隆一	清野洋一	清野由美子	清野弥弘	須藤俊弘	鈴木敏憲	鈴木勝俊	鈴木克明	新明喜代秋	庄司俊光	篠田恵子	志田公司	佐原和佳子	澤田一弥	佐野弘治	佐圭一	佐野喜平	佐藤好則	佐藤弥右衛門	佐藤美穂	佐藤ミツ工	佐藤文子	相良宗夫		
山内隆永	武藤陽子	武藤顯夫	宮本志津雄	宮城幸英	峯岸幸雄	峯岸幸輝	皆川幸武	三浦加代子	三浦鍋由美子	真鍋恵美	松本智明	松本智實	星敬志	星川善裕	古川英雄	古川美和子	藤川静代	福地公子	福地修一	福島雅彦	廣瀬美穂	平原稔	原見拓	花見超男	蓮沼真由美	橋谷善市	野邊浩美	西井隆一	夏井仁		
															匿名50名	渡辺要子	渡辺康久	渡辺ミサヲ	渡辺みい子	渡辺俊明	渡辺寅之助	渡辺映丘	渡辺太郎	渡辺幸子	渡辺清一	横山憲一	山崎鉄雄	山崎信子	山崎恵利	山口史明	山口憲次



地域の福祉事業を支援します!!「福祉活動交付金事業」のお知らせ

地域におけるサロン事業、世代間交流や健康づくり等に関する事業に対し、交付金を交付する事業です。

要件や交付額は、次のとおりです。



項 目	事 業 名	基 準 ・ 要 件	限 度 額	
サ ロ ン 事 業	高齢者ミニサロン	5人以上10人未満	12,000円	年3回以上の開催をすること
	子育てミニサロン	5人以上10人未満	12,000円	
交 流 事 業	世代間交流事業	1回10名以上参加	6,000円	年度内においていずれか1回の申請が可
	福祉等に関する講座	1回10名以上参加	6,000円	
	健康づくり等講習会	1回10名以上参加	6,000円	

○申請について

申請者は、行政区長となります。また、サロン事業と交流事業それぞれ申請することも可能です。
詳細は、本会本所・支所までお問合せ下さい。

平成27年度 傾聴ボランティア養成講座 開催しました



喜多方市社会福祉協議会では傾聴ボランティア事業を行っています。

傾聴ボランティアとは「お話し相手」のボランティアで、相手の心に寄り添い、言葉を受け止め、相手を前向きな気持ちにするボランティアです。

現在、市内10施設で登録ボランティア20名の方が活躍しております。

現在、市内10施設で登録ボランティア20名の方が活躍しております。

本会では今年度も地域福祉の更なる拡充のため養成講座を開講しました。傾聴ボランティアに関心のある方や福祉関係者など延べ66名が、熱心に受講されました。

また、既に傾聴活動を行っているボランティアの方も活動の再確認として受講しました。

今回、新たに15名の方に修了が認定され、代表して高橋正男さんに、武藤会長より修了証が交付されました。



今後、修了者の方々が傾聴ボランティア活動に結びつき、喜多方市の更なる福祉向上の一翼を担っていただければ幸いです。

平成27年度 ふれあい社会福祉講座開催

社会福祉に対する関心と意識の向上を図るため、本年も3回にわたり市民の皆様を対象とした「ふれあい社会福祉講座」を開催しました。



空調設備の故障により冷房が入らない中、延べ357名の市民の皆様にご受講いただきました。

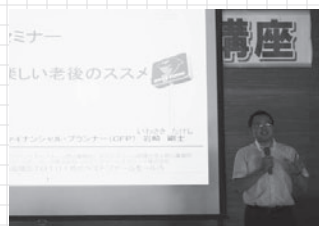


「認知症の予防について」西郷 佳世 氏

市民の皆様からは「大変参考になった」「身近な話題でとても良かった」などの声が多数寄せられました。



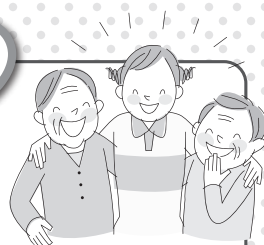
「なりすまし詐欺被害にあわないために」佐藤 淳子 氏



いきいき終活セミナー
「今から考える楽しい老後のスズメ」
岩崎 剛士 氏

全3講受講された62名の方には、11月に開催します喜多方市社会福祉大会の席上で修了証を交付いたします。暑い中、多くの方々にお越しいただき本当にありがとうございました!

“よらんしよネット”



喜多方市地域包括支援センターだより

元気を応援!!

あなたの街の
「喜多方市地域包括支援センター」

お気軽にご相談ください。

TEL.0241-21-8856

地域包括支援センターは、高齢者の方が住みなれた地域で安心して生活できるよう総合的に支えていくための拠点です。

行政、介護サービス事業所、病院、警察など関係機関と連携して困りごとの解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。

「介護疲れ」が虐待につながることもあります

虐待というと、手をあげるなどの暴力行為が思い浮かびますが、虐待にあたる行為はそれだけではありません。

介護により心身ともに疲れきって、心ならずも高齢者にあたってしまうこともあるかもしれません。介護をしている方が追い込まれることのないよう、周りが見守り、声をかけていくことが大切です。



こんなことが虐待になります

高齢者への暴力行為以外にも、高齢者の心を傷つける言葉を投げつけることや、高齢者の世話を放棄することなども虐待につながります。

種 類	具 体 例
身体的虐待	たたく、蹴る、やけどを負わせる、ベッドに縛りつける など
心理的虐待	怒鳴る、意図的に無視する、子ども扱いする、排泄の失敗を嘲笑する など
性的虐待	懲罰的に下半身を裸にして放置する など
経済的虐待	年金や預貯金を本人の意思・利益に反して使用する、本人に渡さない など
介護・世話の放棄・放任	水分や食事を十分に与えないことで脱水症状や栄養失調状態にある、入浴をしておらず悪臭がする など

高齢者が安心して生活できる地域をめざして

何かおかしいなと気づいても「家庭の問題だから」「昔から家族の仲が悪いから」と見過ごした結果、最悪の事態を招くおそれもあります。結果として何もなければ、それに越したことはありませんので、高齢者虐待かどうか判断に迷う場合でも、ひとりで抱えこまずに下記の窓口にご相談ください。相談者・通報者のプライバシーは厳守いたします。

高齢者虐待相談受付窓口

喜多方市役所 高齢福祉課 いきがい支援係
喜多方市地域包括支援センター

TEL.0241-24-5230
TEL.0241-21-8856

生活サポートセンターからのお知らせ



このように複数の要因が連鎖すると、だれでも生活困窮につながる可能性があります。

生活サポートセンターでは

お話を伺い、一緒に課題を整理します。

喜多方市では税、保険や年金、子ども家庭などの窓口で、生活にお困りの方が希望すれば生活サポート相談の窓口につながるよう連携を図っています。



相談は無料です。まずはお電話ください。

ご相談・お問い合わせは TEL.0241-23-3231 喜多方市生活サポートセンターまで

社会福祉協議会はエコキャップ運動に賛同しています。

ペットボトルキャップを集めることで、世界の子どもたちにワクチンを贈ることができます。
キャップ860個でワクチン1人分になります。

Q1:集めたペットボトルキャップはどうしたらいいですか？

A1:喜多方市社会福祉協議会で回収しています。

Q2:なぜペットボトルキャップなのですか？

A2:子どもから大人まで誰でも身近にあるもので、小さく、集めやすいということと、材質が均一なのでリサイクルされやすいという理由からです。

Q3:どうやってワクチンに変わるのですか？

A3:集めたキャップをリサイクルメーカーに買い取ってもらい、売却金をJCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)に寄付しています。その後ユニセフを通して世界の国に寄付されます。

皆様のご協力をお願いします。



ご自宅で安心入浴!! 訪問入浴車が 伺います!!

●訪問入浴サービス●

在宅生活を送られる重度の要介護者で、ご自宅の浴槽での入浴がむずかしい方に、移動式の浴槽をお部屋に設置して入浴していただくサービスです。

●専門スタッフがお伺いします●

看護師と介助員あわせて3名でお伺いします。
浴槽の設置、準備、健康チェック(血圧、体温、脈拍)と状態観察をおこないます。
ベッドから浴槽への移動、衣類着脱、入浴・洗身、洗髪の介助をおこないます。

●ご利用料金(1回)●

要介護1～5までの方	1,234円
要支援の方	834円



社協だよりvol.36に掲載した料金に誤りがありました。
正しい金額を掲載し訂正いたします。

ご利用を希望される方は、担当のケアマネジャーまたは社会福祉協議会へお問合せください。

喜多方市社会福祉協議会(訪問入浴介護事業所)

TEL 0241-23-0346

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立たせていただきます。
(平成27年7月1日～9月30日受付分)

(順不同・敬称略)

一般寄付

喜多方地区

・ボランティアなつメロ会
はとぼっぱ

・上高嶺そばの会
・道地

塩川地区

・尋常高等小学校
昭和17年卒業同級会

山都地区

・小布瀬原 齋藤 チカ
(お手玉)

高郷地区

・舟引 佐藤 キヌ
(紙こみ箱)

・夏井 小林 千一
(タオル)

ご遺志による寄付

喜多方地区

慶徳町新宮 長谷部善仁
岩月町中田付 矢吹 信一

寺町一区 眞鍋 節子
会津若松市 蓮沼 一則

栄町 庄司 利則
熊倉町熊倉下 佐藤 義昭

豊川町下高嶺 戸田 芳衛
菅原町 小川 徳裕

岩月町中田付 三橋 トヨ
松山町北桜ガ丘 後藤 重一

塗物町 風間田紀夫

慶徳町新町 鶴川 登
松山町南桜ガ丘 瓜生 禮子

松山町東桜ガ丘 羽曾部修草
豊川町高吉一区 高崎 俊英

関柴町上高嶺 飯塚 昶
松山町北桜ガ丘 宮城 恒彦

福島市 佐野 金子 功
熊倉町熊倉上 伊藤 博司

関柴町上高嶺 蓮沼 進
上三宮町上三宮一区 猪俣 慧

熊倉町道地 猪俣 悦男
豊川町太郎丸 慶徳 正毅

松山町大荒井二区 山中 栄一
下町北部 高橋 実

西四ツ谷 山口 俊彦
東京都国分寺市 太田 克彦

御清水 小野 哲也
東京都目黒区 佐久間キヌ子

松山町村松第二区 東司 幸雄
岩月町治里 小関 進

岩月町稲村 鈴木 稔
関柴町中里 遠藤 典雄

熊倉町熊倉上 中島 哲
岩月町上田 岩本 充

豊川町一ノ堰二区 松川 大輔
慶徳町豊岡 佐々木みき子

菅原町 佐藤 博
関柴町布流 長谷川功一

塗物町 小椋真理子
塗物町 渡部 浩二

上三宮町細谷 鈴木 茂
豊川町高吉一区 津田 實

豊川町一ノ堰二区 江川 正徳
松山町清水台 遠藤 政幸

岩月町宮中 穴澤 芳則

針生 中丸 勝利
日中 猪俣 成司

新崎 山口 利榮
水沢 小林 重美

黒川 上杉 典也
根岸 遠藤 定彦

針生 佐藤 義晴
日中 鈴木 正人

板ノ沢 遠藤 義昭
大里 外島 英雄

五目 内海 正裕
針生 穴澤 知之

日中 長谷川喜明
塩川地区 横山 義信

田原 大竹 雄一
田原 栢場 正和

5区 二瓶 嘉徳
上窪 平野 勉

東常世 柴 泰平
5区 新井田 作

5区 高橋 隆志
下遠田 星 悟

下窪 安部 良一
別府 舟濤 修

2区 渡邊 勝
能力 宇川 幸子

南屋敷 細越 澄雄
3区 渡部 聖二

反田 中川 久志
中ノ目 山田 忠一

南屋敷 長浜 和洋
9区 武藤 有宏

下遠田 佐々木とみ子
新井田谷地 新明 栄信

12区 岩崎 孝生
田原 小櫓山芳則

大木 関本 久雄
第六 吉田 重廣

赤星 左雨 行弘
上窪 栗村 静穂

山都地区 高野 幹樹
堰沢 高橋 正敏

川隅 上味 市雄
堂山 関口富士雄

木曾 折笠 浩之
上林 小野 一美

木曾 佐藤 宏一
上林 二瓶 俊哉

下廻戸 田中 ルミ
沼ノ平 伊藤 清孝

木曾 中村 勉
一ノ木 遠藤 儀一

本木 稲庭 謙一
広野 貝沼 安雄

高郷地区 草刈 保美
本村 横山 愛子

小土山 白井 孝治
東羽賀 大原

大原

「平成27年台風第18号等大雨災害義援金」の受付について

台風18号にともなう大雨により、平成27年9月9日から11日にかけて、関東・東北地方などの広い範囲で人的・物的被害が発生しました。

日本赤十字社ではこの災害で被災された茨城県、栃木県及び宮城県の被災者の方々を支援するため「平成27年台風第18号等大雨災害義援金」を受付けております。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

受付期間

平成27年11月30日(月)まで

受付窓口

日本赤十字社福島県支部喜多方市地区(喜多方市総合福祉センター内)

日本赤十字社福島県支部熱塩加納分区分(熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内)

日本赤十字社福島県支部塩川分区分(塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内)

日本赤十字社福島県支部山都分区分(山都過疎高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内)

日本赤十字社福島県支部高郷分区分(高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内)



日本赤十字社の
公式マスコット
キャラクター
ハートラちゃん

平成28年度職員募集のお知らせ

採用区分	採用人数	応募資格 (第一種普通自動車免許を取得していて、以下の条件を満たす方)
介護事業職員	若干名	1. いずれかの資格を有する者 ①介護支援専門員 ②保健師 ③看護師 ④准看護師 (①～④ともに平成28年3月31日までに資格取得見込みの者を含む) (①については更新手続き終了又は平成28年3月31日迄に更新終了見込みの者) 2. 昭和41年4月2日以降に生まれた者

《試験日》第1次試験(教養試験)

平成27年11月28日(土)午前8時40分 受付開始
午前9時30分 試験開始

第2次試験(作文・面接)第1次試験合格者

平成27年12月17日(木)午前10時30分 受付開始
午前11時 試験開始

《試験会場》 喜多方市総合福祉センター

《受付期間》 平成27年10月23日(金)～11月13日(金)

《受付時間》 平日の午前8時30分から午後5時15分までとします。

《受験手続》 受験申込書・受験票は次のいずれかの方法で取得してください。

- ①喜多方市社会福祉協議会ホームページに掲載の試験申込書、受験票を印刷してください
- ②喜多方市社会福祉協議会の本所・支所の窓口で来所のうえ請求してください

《郵送による受付》 平成27年11月13日(金)の消印があるものまで受け付けます。

※受付期間経過後は一切受付いたしません。

※詳しくは、本会ホームページをご覧ください。下記にお問合せください。

喜多方市社会福祉協議会 福祉課 TEL : 0241-23-3231

平成27年度在宅介護教室

高齢者等を在宅で介護しているご家族や、介護・福祉に関心のある方を対象に、介護方法や介護サービス等に関する情報並びに介護者自身の健康管理に関する知識等を提供し、在宅介護の継続・向上や介護予防を目的として在宅介護教室を開催します。

参加対象

- これからの介護に不安を感じている方
- 介護・福祉に関心のある方
- 家族を在宅で介護されている方

日 程

平成27年11月28日(土)9:00～12:00

会 場

山都過疎高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」
喜多方市山都町字北松ノ前 3144 番地 ☎ 0241-38-3100

主な内容

- 「介護に関するお金」のはなし
- 「高齢者が生活しやすい住環境」のはなし

募集人員

20名

参加費

200円 (資料代)

申込み

11月25日(水)までに本会本所・支所まで電話でお申込ください

喜多方市社会福祉協議会

本所(喜多方)

TEL.0241-23-3231

塩川支所

TEL.0241-27-3948

高郷支所

TEL.0241-44-7111

熱塩加納支所

TEL.0241-36-3112

山都支所

TEL.0241-38-3100

お知らせ

「男のための介護教室」平成28年3月に開催を予定しています！
詳細は平成28年2月1日号の社協だよりに掲載いたします。



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費及び共同募金配分金等を活用させていただいております。